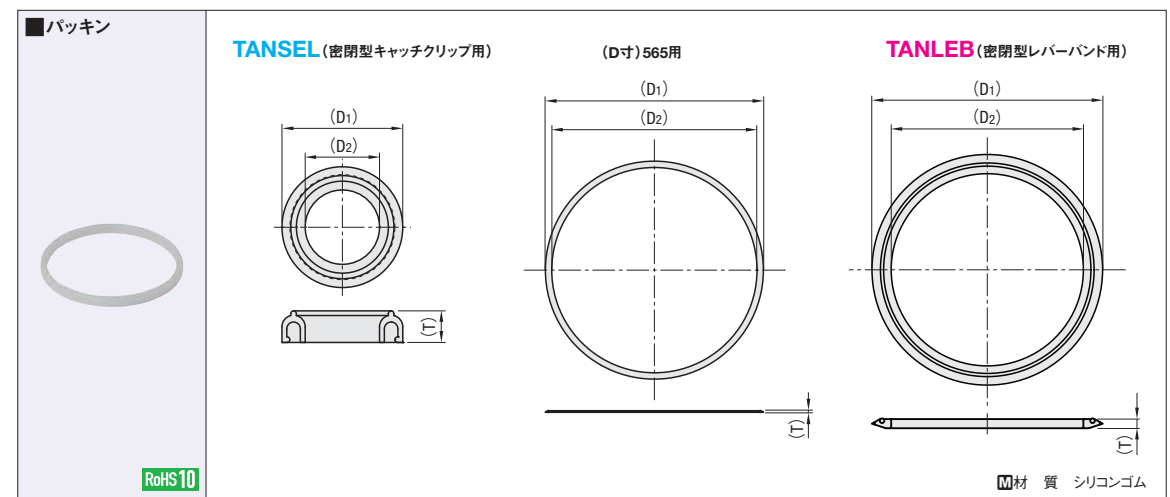




# PACKINGS FOR SEALABLE COVER/STANDS FOR OPEN -TANKS 密閉蓋用パッキン/開放タンク用スタンド

CADデータフォルダ名: 52\_Sanitary\_Vacuum\_Tanks



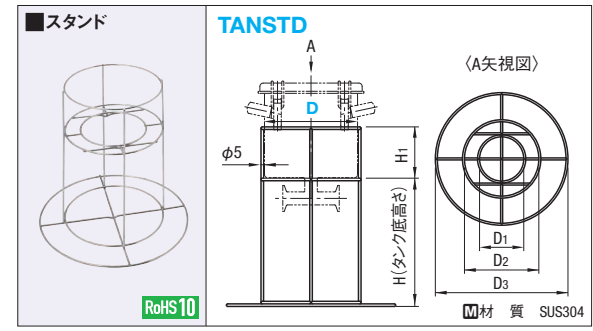
**密着型キャッチクリップ用**

型式	タンク内径 (D)	(D1)	(D2)	(T)	¥基準単価
TANSSEL	180	195	177	13	2,400
	210	226	205	16	2,600
	240	260	235	17	2,800
	270	288	266	17	3,000
	300	321	296	17	3,400
	330	347	323	19	3,950
	360	380	358	16	4,200
	387	410	384	20	5,130
	430	451	421	19	5,450
	470	493	465	19	5,880
565	600	565	5	9,980	

**密着型レバーバンド用**

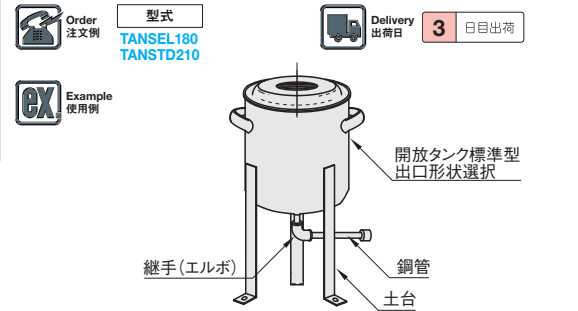
型式	タンク内径 (D)	(D1)	(D2)	(T)	¥基準単価
TANLEB	240	246	210	10	12,980
	270	278	346	11	13,830
	300	306	270	10	14,680
	330	336	300	10	15,150
	360	366	330	10	15,590
	387	394	358	10	16,210
	430	436	400	10	16,680
	470	476	440	10	21,480

シリコンゴムの特性P.433 密閉蓋用パッキンの特性P.1412  
表示数量超えはWOSにてご確認ください。



型式	タンク内径 (D)	H	D1	D2	D3	H1	¥基準単価
スタンド	180	250	120	195	330	100	5,800
	210		150	225	350	120	6,600
	240		180	255	370	140	7,200

D1は出口形状選択タイプの全ての形状に対応します。  
レベル計組み込み時、使用不可。  
表示数量超えはWOSにてご確認ください。



# PRESSURE TANKS -GUIDE- 加圧タンク -概要-

## ■特長

- 液体圧送・真空脱泡に適した加圧タンクです(除く「簡易圧送タイプ」)。
- 容量及び4つのタンク形状をご指定頂くことが可能です。
- 蓋の穴数(0個、3~5個)及び穴サイズ(Rc(PT)1/8~3/8)の選択が可能です。
- 追加加工によりレベル計・フロートスイッチの取付が可能です。

## ■商品概要

- ①容量: 1~39ℓ
- ②材質: SUS304
- ③仕上方法: 内外共にバフ研磨 研磨グレード #400(\*注)  
(\*注) バフ研磨グレード: (a) #240・・・簡易バフ研磨。光沢などを気にしない程度の仕上方法です。  
(b) #320・・・一般バフ研磨。  
(c) #400・・・精密バフ研磨。当社が採用しているバフ研磨です。

## ■使用条件

- ①使用圧力: 0.5MPa以下
- ②耐薬品性: 詳細は、下記<表1>参照
- ③Oリング 物理的性質・耐薬品性: P.1479  
耐油性・耐溶剤性: 下記<表2>参照

## <表1>ステンレス耐薬品性一覧

薬液	SUS304	薬液	SUS304
アルコール	○	重炭酸ソーダ	○
エーテル	○	乳酸(5%沸騰)	△
濃アンモニア水	○	乳酸(10%沸騰)	×
酢酸	○	硫酸(5%)	△
食塩(乾)	○	硫酸(50%)	×
酢	○	塩素ガス(湿)	×
希硝酸	○	塩素水	×
濃硝酸	×	塩酸	×
無水酢酸	○	塩化第二鉄	×
無水酢酸(沸騰)	×	臭素	×

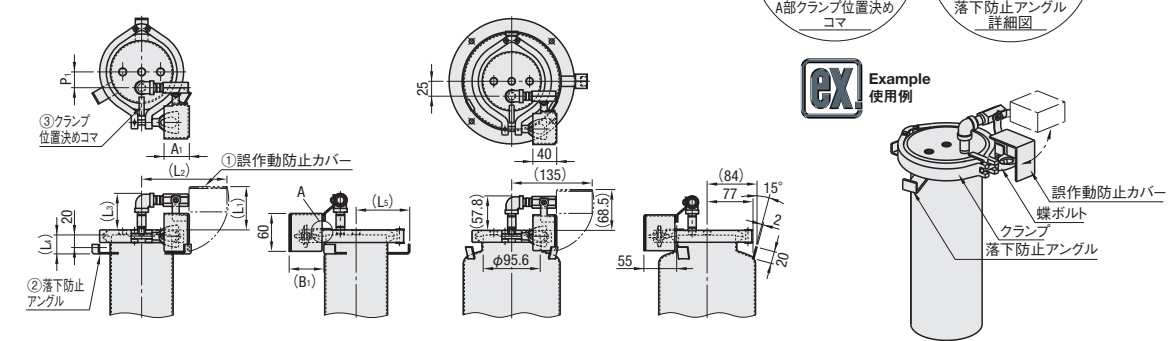
## <表2>Oリング 耐油性・耐溶剤性一覧

薬液	ニトリル		ふっ素	
	○	△	○	△
ガソリン、軽油	○	○	○	△
ベンゼン、トルエン	○	○	○	△
動植物油	△	○	○	×
ジエステル系潤滑油	×	○	○	×
リソ酸塩系圧力作動油	×	△	△	×
エーテル	○	○	○	×

## ■追加加工: 安全機能付タンク

### ■特長

- 誤作動防止カバー: カバーを上上げると、圧力が逃げることで、誤作動を防止します。
- 落下防止アングル: 取り外した後のクランプの落下を防ぐことで、作業の安全性を高めます。
- クランプ位置決めコマ: 安易に位置決め可能なコマを使うことで、再現性を高めます。



Type	有効容量	① 誤作動防止カバー		② 落下防止アングル		③ クランプ位置決め					(L1)	(L2)	(L3)	(L4)	(L5)	P1		
		A1	B1	A2	B2	A3	B3	H	W									
TNKA□□ (P.1420)	1.6	40	55	35	15	30	10	10	8	10	68.5	133.9	57.8	30	84	25		
	2.2	40	55			35	10										90	30
	3.1	40	55			37	13										103	40
	4.4	55	70			40	16										131	60
	11	55	70			40	16										158	85
TNKB□□ (P.1421)	1	40	55	35	15	30	10	10	8	68.5	133.9	57.8	30	84	25			
	2.9	40	55			37	13									103	40	
	4.7	55	70			40	16									131	60	
	10	55	70			40	16									156	85	
TNKC□□ (P.1422)	4~22.5	-	-	-	-	30	10	10	8	-	-	-	-	-	-			

**Caution 注意**

**使用上の注意**

- 当カタログの加圧タンクは、第一種及び第二種圧力容器ではありません。
- ご使用にあたっては、上記の使用条件を守り、加圧時は安全上、圧力計・リリー弁・レギュレータを取り付けてください。
- 内圧があるときは、蓋やノズルを締め付けているクランプ等を絶対にゆるめないでください。
- スチーム・加熱・化学反応によって蒸気の発生する容器としては絶対に使用しないでください。

**Caution 注意**

**取扱いにあたって**

- 本製品の蓋部分には、Oリングを採用しております。蓋を閉める時は必ずOリングがタンク本体の溝に、確実にセットされている事を確認し、作業してください。
- クランプは手で締めた後、回らなくなった所より更に工具等で約半回転程度増し締めをしてください。
- タンクの最高使用圧力は、0.5MPa以下です。必ずそれ以下の圧力での使用をお願いします。また、タンクを加圧仕様で使いの場合は、リリー弁の併用を推奨致します。
- クランプを締める時は必ず、リリー弁等で内圧を大気状態に戻してください。更に圧力ゲージ(レギュレータ)が大気状態になっている事を確認してください。

52 サニタリー管  
真空配管部品・タンク